

# 木材利用の促進事例集

## 保育施設



### 設楽町立名倉保育園

所在地：愛知県北設楽郡設楽町東納庫



外観



保育室1



保育室2(畳室)



ホール



保育室2(天井)

#### 【平成27年度施工】

- ・施設名：設楽町立名倉保育園
- ・構造：木造平屋建
- ・延べ床面積：380.78m<sup>2</sup>
- ・県産材使用量：112m<sup>3</sup>（設楽町産材112m<sup>3</sup>）

- ・主な樹種：スギ、ヒノキ
- ・施設の概要：

新園舎は、「地域で『みまもる』、『あんしん』で『すこやか』な保育園」というコンセプトにまとめ基本実施設計に取り込み、また環境への配慮、自然との共存といった要素を加味し、構造材、内外装仕上げ全体に、設楽町産材を積極的に使用した木造平屋建ての園舎となっています。



# 木材利用の促進事例集

## 学校・教育施設



### 恵那市立中野方こども園

所在地：岐阜県恵那市中野方地内



外観



遊戯室薪ストーブ



教室

#### 【平成25、26年度施工】

- ・施設名：恵那市立中野方こども園
- ・構造：木造軸組（平屋）
- ・延べ床面積：562.69㎡
- ・木材使用量：136㎡
- ・主な樹種：ヒノキ、スギ
- ・施設の概要：

柱や梁などの構造材から床・天井に県産材を使用しています。

また、子どもたちが使う机やイス、テーブルにも木が使われています。

遊戯室には薪ストーブも設置されており、木のぬくもりが感じられる施設となっています。

（「木造公共施設整備加速化事業」及び「清流の国ぎふ森林・環境税」活用事業）



# 木材利用の促進事例集

## 学校・教育施設



### 高山市立東小学校

所在地:岐阜県高山市松之木町



#### 外観

##### 【平成23～24年度施工】

- ・施設名：高山市立東小学校
- ・構造：木造2階建
- ・延べ床面積：4,647m<sup>2</sup>
- ・主な樹種：スギ、ヒノキ、カラマツほか
- ・施設の概要：  
県産材及び市産材利用  
景観計画に基づき、形体・意匠を決め、2階建てにしたことで周辺住宅への圧迫感を軽減しています。



階段



理科室



廊下・天井



# 木材利用の促進事例集

## 学校・教育施設



### 高山市立南小学校

所在地:岐阜県高山市岡本町



外観



テラス



廊下・天井



44 ふれあいギャラリー



体育館

#### 【平成14～15年度施工】

- ・施設名：高山市立南小学校
- ・構造：木造2階建、一部鉄筋コンクリート構造
- ・延べ床面積：6,687m<sup>2</sup>
- ・主な樹種：ヒノキ、スギ
- ・施設の概要：

木造校舎が市街地になじみ、森林都市にふさわしい調和のとれた景観を形成しています。

外装に木材を積極的に使用し、2階建てにしたことで周辺住宅への圧迫感を軽減しています。



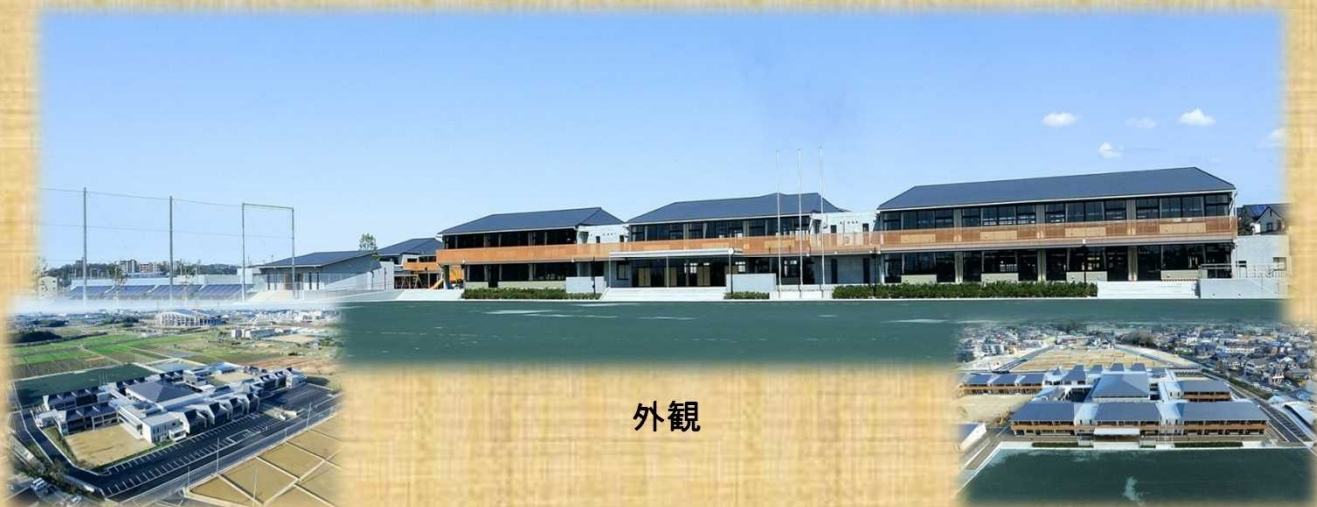
# 木材利用の促進事例集

## 学校・教育施設



### 豊田市立寺部小学校・寺部こども園(1)

所在地:愛知県豊田市上野町



外観



全景(北東面)



全景(南面)



小学校(体育館)



小学校(メディアセンター)

#### 【平成27年度施工】

- ・施設名：豊田市立寺部小学校・寺部こども園
- ・構造：木造2階建一部鉄筋コンクリート及び鉄骨造
- ・延べ床面積：10,592.14m<sup>2</sup>  
(小学校8,270.61m<sup>2</sup>、こども園2,321.53m<sup>2</sup>)
- ・木材使用量：約1,390m<sup>3</sup> (小学校1,040m<sup>3</sup>、こども園約350m<sup>3</sup>) (県産材約830m<sup>3</sup>うち市産材約730m<sup>3</sup>)
- ・主な樹種：スギ、ヒノキ
- ・施設の概要：

寺部小学校と寺部こども園を、市内で初めて合築により移築整備しました。

特徴的な木材利用箇所は、構造体に一般に流通している12cm角の製材（ヒノキ）を主として使用し、これらを組み合わせることで大きな柱や梁とするとともに、使用する木材の一部を建設工事に先立ち確保することで県産木材のほか市産材の最大利用に取り組みました。また、要所に鉄骨造や鉄筋コンクリート造を併用することで、他の小学校やこども園同様、通風や採光を確保した開放感のある空間や特別教室などの大きな部屋、建築基準法等による耐火基準の確保を「木造化」で実現しています。



# 木材利用の促進事例集

## 学校・教育施設



### 豊田市立寺部小学校・寺部こども園(2)

所在地:愛知県豊田市上野町



外観(正門)



寺部小(昇降口)



寺部小(交流室2)



こども園(地域交流室)



こども園(遊戯室)



寺部小(普通教室)



寺部小(ワークスペース)



寺部小(階段)



こども園(保育室)



# 木材利用の促進事例集

## 学校・教育施設



### 設楽町立名倉小学校

所在地：愛知県北設楽郡設楽町名倉



コンピュータ室天井



外観



コンピュータ室・図書室



教室



まるねホール



ワークスペース

#### 【平成20年度施工】

- ・施設名：設楽町立名倉小学校
- ・構造：木造平屋建
- ・延べ床面積：2,581.32m<sup>2</sup>
- ・木材使用量：526.39m<sup>3</sup>
- ・主な樹種：スギ、ヒノキ、ツガ
- ・施設の概要：

名倉小学校の校舎は、構造材から下地材まで「設楽町産材」を使用し、腰壁に町有林で伐採したスギ材を使用しています。また普通教室棟では、蓄熱式床暖房施設を施し、床材に設楽町産スギ材を50%圧縮した板材を使用することで、スギの利用拡大を図っています。



# 木材利用の促進事例集

## 学校・教育施設



### 東栄町立東栄小学校

所在地：愛知県北設楽郡東栄町



外観



屋内運動場の天井  
(大断面集成材を使用)



廊下



教室



教室の天井

#### 【平成25年度施工】

- ・施設名：東栄町立東栄小学校
- ・構造：木造平屋建
- ・延べ床面積：2,866m<sup>2</sup>
- ・木材使用量：595.089m<sup>3</sup>
- ・主な樹種：スギ、ヒノキ
- ・施設の概要：

東栄町産材を100%使用した木造校舎としており、防犯防災に配慮し、平屋建てとしています。

また、職員室から小学校内外の監視ができるように配慮されており、講堂（屋内運動場）については、広めにスペースを取ることで、収納スペースが設けた。

また、省エネルギー対策として、太陽光発電（20Kw/h）、蓄熱式床暖房としています。



# 木材利用の促進事例集

## 学校・教育施設



### 高山市立北陵中学校

所在地:岐阜県高山市上宝町



外観



階段



ヒメコマツの梁



図書室



廊下

#### 【平成23～24年度施工】

- ・施設名：高山市立北陵中学校
- ・構造：木造2階建
- ・延べ床面積：2,005m<sup>2</sup>
- ・主な樹種：スギ、ヒノキ、カラマツ、ヒメコマツほか
- ・施設の概要：

県産材及び市産材利用

景観計画に基づき、形体・意匠を決め、2階建てにしたことで周辺住宅への圧迫感を軽減しています。

また、この辺りは寒冷地域であるため断熱性能を高める造りとしています。



# 木材利用の促進事例集

## 学校・教育施設



### 高山市立中山中学校

所在地:岐阜県高山市下岡本町



外観



マルチメディアロビー



廊下の天井



コンピューター室

#### 【平成18～19年度施工】

- ・施設名：高山市立中山中学校
- ・構造：木造2階建、一部鉄筋コンクリート構造
- ・延べ床面積：6,687m<sup>2</sup>
- ・主な樹種：スギ、ヒノキ、カラマツ
- ・施設の概要：

木造校舎が背景の森林によく溶け込み、森林都市にふさわしい調和のとれた景観を形成しています。

外装に木材を積極的に使用し、2階建てにしたことで周辺住宅への圧迫感を軽減しています。



# 木材利用の促進事例集

## 学校・教育施設



### 郡上市立大和中学校

所在地:岐阜県郡上市剣



外観



教室



図書室



生徒昇降口吹き抜け



2階廊下

#### 【平成21～26年度施工】

- ・施設名：郡上市立大和中学校
- ・構造：木造（一部鉄筋コンクリート造）2階建
- ・延べ床面積：2860.81m<sup>2</sup>  
（91.8%が県産材、郡上市産材は、使用木材の88.4%（うち構造材は100%郡上市産材）
- ・主な樹種：スギ、ヒノキ
- ・施設の概要：  
老朽化に伴う建て替えで、建設にあつては、生徒たちが一日の大半を過ごす活動の場であることから、自然豊かで恵まれた環境を十二分に活かした温かみと潤いのある環境づくりを目指し、協議が進められ、校舎棟については地元産材をふんだんに使用した木造校舎とし、屋内運動場についても内装木質化するなど優れた学習環境・生活環境の確保を図っています。



# 木材利用の促進事例集

## 教育・文化施設



### 飯山市文化交流館（愛称：なちゅら）

所在地：長野県飯山市飯山



外観



大ホール



ナカミチ（多方面からアクセス  
52 できる交流活動の拠点）



小ホール

#### 【平成27年度施工】

- ・施設名：飯山市文化交流館（愛称：なちゅら）
- ・構造：鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造
- ・延べ床面積：3,900m<sup>2</sup>
- ・木材使用量：382.38m<sup>3</sup>  
（県産材使用量372.97m<sup>3</sup>）
- ・主な樹種：カラマツ、ヒノキ
- ・設計者：隈 研吾
- ・施設の概要：

飯山市文化交流館（なちゅら）は、北陸新幹線飯山駅に隣接し、近隣市町村や県内外からのアクセスに恵まれ、信越自然郷の持つ価値ある地域資源を最大限活用した芸術文化の拠点、まちの交流や商業的な活動などにぎわい拠点として役割を担います。



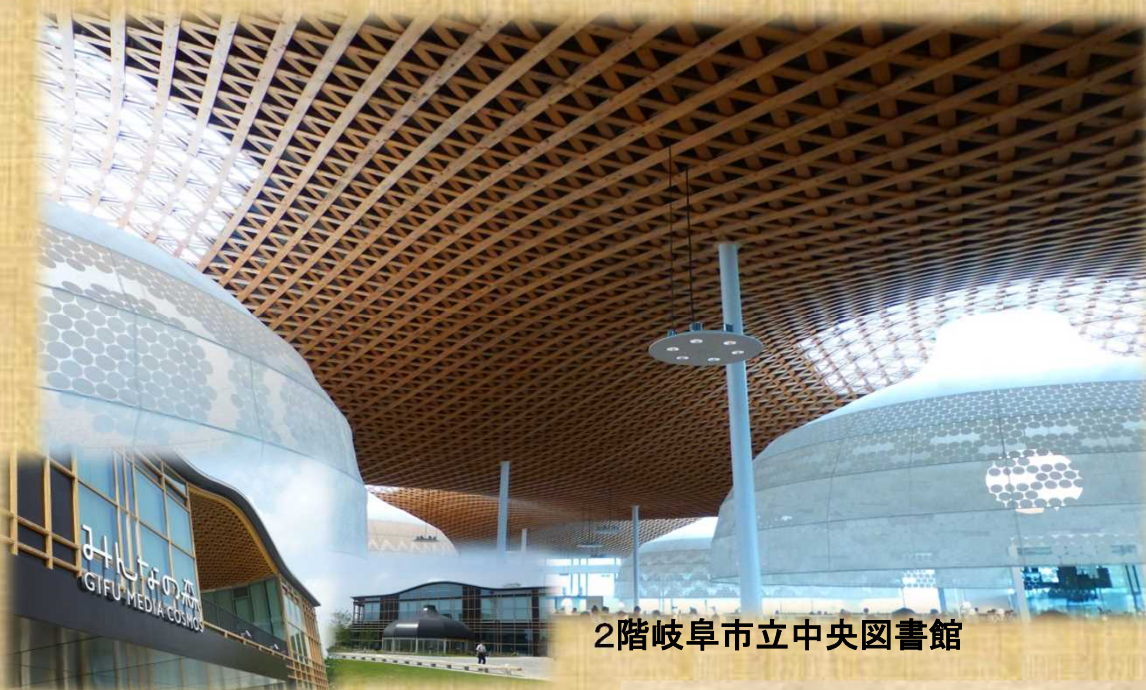
# 木材利用の促進事例集

## 教育・文化施設



### みんなの森ぎふメディアコスモス

所在地：岐阜県岐阜市司町



2階岐阜市立中央図書館

外観



ヤングアダルトのグローブ



親子のグローブ



ひだまりテラス

#### 【平成27年度施工】

- ・施設名：みんなの森 ぎふメディアコスモス
- ・構造：1階：鉄筋コンクリート（一部鉄骨造）、2階：鉄骨造、木造（梁）
- ・延べ床面積：15,313.04m<sup>2</sup>
- ・県産材使用量：800m<sup>3</sup>（原木約2,000m<sup>3</sup>）
- ・主な樹種：ヒノキ（東濃ヒノキ）
- ・施設の概要：  
みんなの森 ぎふメディアコスモスは「知の拠点」の役割を担う市立中央図書館、「絆の拠点」となる市民活動交流センター、多文化交流プラザ及び「文化の拠点」となる展示ギャラリー等からなる複合施設です。木製格子屋根は薄い木材を重ねた木造屋根で、グローブに対応した起伏があります。グローブ下はその周辺よりも自然光が多く入る、明るい空間になります。  
※グローブとは半透明で大きくて、床から浮かんだ逆さまの漏斗（じょうご）形状のかさのこと。



# 木材利用の促進事例集

## 旅客関連施設



### 飯山駅観光交流センター

所在地：長野県飯山市飯山



玄関デザイン(ブナ)

外観



階段



2階天井



空中通路



方立柱(木材デバシラ)

#### 【平成26年度施工】

- ・施設名：飯山駅観光交流センター
- ・構造：鉄骨造2階建
- ・延べ床面積：1,003m<sup>2</sup>
- ・木材使用量：38.2m<sup>3</sup>（カラマツ15.7m<sup>3</sup>、スギ22.5m<sup>3</sup>）
- ・主な樹種：カラマツ、スギほか
- ・施設の概要：

新幹線飯山駅開業に伴って、北信州にふさわしい、広域観光のゲートウェイ機能強化を目的にした「信越自然郷飯山駅観光案内所」「信越自然郷アクティビティセンター」「パノラマテラス」の3つの施設を有した飯山市および周辺9市町村からなる観光交流センターとなっています。施設は長野県産材を使った温もりのある雰囲気となっており、夜に白く浮かび上がる光柱は飯山の四季をモチーフにしたデザインが施されています。



# 木材利用の促進事例集

## 旅客関連施設



### 道の駅もつくる新城

所在地：愛知県新城市八束穂



外観(夜間)



外観(昼間)



施設内部



足湯



トイレ(左:男子用、右:女子用)

#### 【平成26年度施工】

- ・施設名：道の駅もつくる新城
- ・構造：木造2階建
- ・延べ床面積：1073.69m<sup>2</sup>
- ・主な樹種：スギ、ヒノキ
- ・施設の概要：

道の駅もつくる新城は、三河の木材をふんだんに使った建物で、その造形美に惹かれる作りとなっています。その建築材の「木」(もく)と人々が集まる「来る」(くる)から「もつくる」と名付けられています。



# 木材利用の促進事例集

## 法人施設



### 豊田森林組合本所

所在地：愛知県豊田市足助町



玄関ホール

外観



執務室



応接間

#### 【平成26年度施工】

- ・施設名：豊田森林組合本所
- ・構造：木造平屋建
- ・延べ床面積：735.64m<sup>2</sup>
- ・木材使用量：170m<sup>3</sup>（地域材170m<sup>3</sup>）
- ・主な樹種：ヒノキ、スギ
- ・施設の概要：

新庁舎は木造建築を見て触ってその良さを伝える建物で人間の五感に優しい作りとなっています。玄関ホールは吹き抜けとして、地元産ヒノキで小屋組を見せ、柱や壁、桧格子の明かりとりなど工夫がされています。事務室は奥行きが10mの無柱空間が特長で陸梁・合掌は地域材桧のラミナの集成材をトラス梁に使用しています。施設の顔にもなる応接間の天井は7mの無垢スギ中桝と松の竿廻りの仕様、テーブルは屋久島の小杉、執務室のカウンターは樺厚板仕様となっています。このほかにもスギ赤味の「さら下見張り」で木造感があり重厚な作りとなっています。



# 木材利用の促進事例集

## 商業施設



### 愛知トヨタ高辻本社ショウルーム

所在地：愛知県名古屋市昭和区高辻町



外観



室内



燃エンウッド

#### 【平成26年度施工】

- ・施設名：愛知トヨタ高辻本社ショウルーム
- ・構造：鉄骨造・一部木造
- ・延べ床面積：4,321.31m<sup>2</sup>
- ・木材使用量：カラマツ：110m<sup>3</sup>. スギ：37m<sup>3</sup>
- ・主な樹種：カラマツ、スギ
- ・施設の概要：

愛知トヨタ高辻ショウルームは、空港線沿い高辻交差点南西角に位置し、“「木」のぬくもりとクルマの融合”をコンセプトに、永続的に愛されるディーラーとして、地域のランドマークとなるショウルームで、「また来たい」といわれるような癒やしの空間、そして「木」のぬくもりを感じるデザインとなっています。

ショウルームは、大梁に「燃エンウッド」を採用しており、「燃エンウッド」は、純木の「荷重支持部」、モルタルと木で構成された「燃え止まり層」、純木の「燃え代層」の3層で構成され、事務所や商業施設の実現に必要なスパン9mに対応した柱・梁など構造部材用の耐火集成木材を採用しています。



# 木材利用の促進事例集

## 文化財施設



### かしも明治座(文化財)

所在地:岐阜県中津川市加子母



外観



室内

#### 【平成26、27年度施工】

- ・施設名：かしも明治座（文化財）
- ・構造：木造軸組（平屋）
- ・延べ床面積：740.8m<sup>2</sup>
- ・木材使用量：54.7m<sup>3</sup>
- ・主な樹種：クリ、サワラ、ヒノキ、スギ、ネズコ
- ・施設の概要：  
岐阜県指定の有形民俗文化財の文化的・意匠的価値を損なわないよう修復工事を実施。  
創建当時（明治27年）と同じクリやサワラの木の板で葺かれた「樽（くれ）葺き屋根」に復元され国内唯一の板葺屋根の芝居小屋として蘇りました。  
音の響き・広がりが高く、地歌舞伎、クラシックコンサートなどにも利用されています。



# 木材利用の促進事例集

## 文化財施設



### 木製保全柵(加子母大杉)

所在地:岐阜県中津川市加子母



樹木保全柵



木柵 遠景

#### 【平成27年度】

施設名:樹木保全柵(加子母大杉)

所在地:中津川市加子母

木材使用量:1.35m<sup>3</sup>

樹種:アスナロ

概要:

大正3年に国指定天然木物に指定された「加子母大杉」は樹齢千数百年といわれ、県内でも屈指のスギの巨木です。

この大杉の保全するために設置された柵が老朽化したため、地域活動団体が、ボランティアで岐阜県産アスナロを使って新しい木柵を設置しました。今後とも、この中津川市加子母地域のシンボルでもある「加子母大杉」を未来に末永く守り続けられるでしょう。



# 木材利用の促進事例集

## 休憩宿泊施設



### ヒノキ合板内装型休憩施設

所在地：岐阜県中津川市加子母乙女溪谷キャンプ場



外観



#### 【平成27年度施工】

施設名：ヒノキ合板内装型休憩施設  
＜休憩施設＞

- ・構造：木造軸組（平屋）
- ・延べ床面積：82.3m<sup>2</sup>
- ・木材使用量：11.3m<sup>3</sup>
- ・主な樹種：ヒノキ、スギ  
＜トイレ＞

- ・構造：木造軸組（平屋）
- ・延べ床面積：26.1m<sup>2</sup>
- ・木材使用量：4.8m<sup>3</sup>
- ・主な樹種：ヒノキ、スギ

#### 概要：

中津川市加子母地内の大型合板工場で生産されたヒノキ合板を内装に使用しています。壁や天井は厚さ12mm、床は厚さ28mmの「ぎふ証明材」による合板で、宿泊利用者にとって心安らぐ空間となっています。



休憩施設内装